

# 平成26年度 てつなぎ工房 事業報告

作成者：池田 健太

■利用者数		利用者定員
・就労移行支援	2名	6名
・就労継続支援B型	25名	25名

## ■各事業内容報告

各作業科より報告あり。別紙参照。

## ■参加及び開催行事

- ・利用者自治会総会

平成26年 4月11日 てつなぎ工房にて

- ・大運動会

平成26年 5月30日 てつなぎ工房にて

参加者：利用者22名 保護者：1名

- ・多世代サロンつるい市場

平成26年 5月18日 鶴居村総合センターにて 売上17,120円

- ・春のフリーマーケット

平成26年 6月14日 弟子屈町社会老人福祉センターにて

参加者：利用者17名 売上63,480円

- ・多世代サロンつるい市場

平成26年 6月22日 鶴居村総合センターにて 売上21,050円

- ・避難訓練（地震想定）

平成27年 6月27日 てつなぎ工房にて

参加者：利用者25名

- ・摩周の里 夏まつり

平成26年 7月12日～13日 弟子屈町役場駐車場にて

参加者：利用者19名

売上173,060円

利用者自治会分売上124,150円

- ・多世代サロンつるい市場

- 平成26年 7月27日 鶴居村総合センターにて 売上15,980円
- ・キャンプ  
平成26年 8月7日～8日 尾岱沼ふれあいキャンプ場にて  
参加者：利用者15名
  - ・多世代サロンつるい市場  
平成26年 8月24日 鶴居村総合センターにて 売上9,210円
  - ・磯分内酪農祭  
平成26年 8月24日 磯分内酪農センターにて 売上22,990円
  - ・NTT焼肉パーティー  
平成26年 8月29日 NTT釧路支店にて 売上10,500円
  - ・わっと生誕祭  
平成26年 8月31日 釧路市観光国際交流センターにて 売上12,770円
  - ・2013 鶴居村ふるさとまつり  
平成26年 9月23日 鶴居村鶴居西8丁目 売上85,370円
  - ・ふれあい祭り2014  
平成26年10月19日 弟子屈町社会老人福祉センターにて 売上32,150円
  - ・多世代サロンつるい市場  
平成25年10月26日 鶴居村総合センターにて 売上24,100円
  - ・第15回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」  
平成26年11月 9日 厚岸町社会福祉センターにて 売上31,150円
  - ・研修旅行  
平成26年10月29日～30日 知床方面  
参加者：利用者18名
  - ・中標津高等養護学校 学校祭  
平成26年11月15日 中標津高等養護学校にて 売上12,660円

- ・ 釧路専門学校 釧専祭  
平成25年11月17日 釧路専門学校にて 売上30,160円
  
- ・ 日本ケアマネジメント学会 in てしかが  
平成26年11月22日～23日 釧路圏摩周観光文化センターにて  
売上42,075円
  
- ・ 忘年会  
平成26年12月29日 てつなぎ工房にて  
参加者：利用者22名 職員9名
  
- ・ 新年会  
平成27年 1月 9日 てつなぎ工房にて  
参加者：利用者20名 職員8名
  
- ・ 第21回中標津町福祉のつどい  
平成27年 3月 1日 中標津町総合文化会館にて 売上35,220円
  
- ・ 防災研修  
平成27年 3月13日 釧路市民防災センターにて  
参加者：利用者19名
  
- ・ 避難訓練（地震想定）  
平成25年 3月27日 てつなぎ工房にて  
参加者：利用者21名
  
- ・ お疲れ様会  
平成27年 3月31日 てつなぎ工房にて  
参加者：利用者21名 職員8名

合 計 763,195円

1年間、特に大きな変化もなく例年通りであったと思われる。弟子屈町内に他の法人と事業所が立ち上がったことにより、利用者の「働く場」の選択肢が増え、皆のいい刺激になったのではないだろうか。

昨年同様、作業にメリハリや、心身のリフレッシュ等を目的として「レクリエーションたいむ」(作業は行わず、利用者の方々が取り組みたい活動を行う)を継続して行ってきたが、内容がかたよってしまい(卓球、お茶会、DVD鑑賞など)参加者少なかった。今後は、利用者からやりたい内容を募り、可能な限り反映していけるようにしたい。

平成25年度も様々な販売会に参加し、奮闘した結果平成24年度よりも約16万円の売り上げ増となった。職員・利用者が一丸となり、頑張った結果がしっかりと売り上げにつながった。

#### ■てつなぎ工房バンド「てつなぎオールスターズ」結成

毎年2月下旬頃に中標津町で開催される「中標津町福祉のつどい」に向けて結成されたものであり、現在利用者4名、職員2名で構成されている。歌担当、楽器担当などそれぞれに役割があり、素晴らしいバンドとなっている。平成27年8月中標津町のA型事業所くればすのお祭りにも既に出演依頼を頂いている。

#### ■就労継続支援A型事業所へステップアップ

平成26年度は2名の利用者が就労継続支援A型の事業所へ移行した。

モニタリングの中で「A型に行きたい」という声もあり、希望者は数週間実習したのち、適性があればA型へ行こうという形を取っている。これは随時対応していく。

#### ■今後について

利用者は毎日同じような日々を送っているが、その中でもその日の表情や言動などから、利用者の様子を知ることが出来る。その為には、職員個々人のレベルを上げることが不可欠であり、日々勉強が必要となってくる。障害の特性を理解するとともに、その知識を日々の支援に活かすためには、職員は「障害福祉のプロ」として働いているんだという自覚を持ち、日々の支援を行っていく必要がある。様々な研修会に参加する、独自に内部で研修会を行うなどといった積極的に勉強する体制を構築していきたい。困ったことや当事業所で解決することが難しいのならば、他の事業所、市町村へといったように連携の幅を広げ、利用者にとって不利益とならぬよう最善の方向へと導けるようにしていきたい。

# 平成26年度 椎茸課事業報告

作成者:池田 健太

## ■26年度 収支報告

・大手取引先として「(株)福原」「Aコープてしかが店」等がある。

収 入									
フクハラ		Aコープ		道の駅		外販、直販、イベントなど			
4月	¥679,740	4月	¥53,175	4月	¥36,197	¥1,515,960			
5月	¥476,700	5月	¥46,375	5月	¥51,722				
6月	¥610,440	6月	¥66,075	6月	¥4,882	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>			
7月	¥487,640	7月	¥70,100	7月	¥59,641				
8月	¥503,080	8月	¥75,150	8月	¥62,520				
9月	¥501,720	9月	¥75,525	9月	¥55,567				
10月	¥748,760	10月	¥91,000	10月	¥60,755				
11月	¥658,030	11月	¥78,075	11月	¥33,908				
12月	¥814,990	12月	¥93,750	12月	¥20,628				
1月	¥564,880	1月	¥73,800	1月	¥22,555			年間総売り上げ	
2月	¥655,650	2月	¥76,625	2月	¥25,465				
3月	¥547,945	3月	¥58,825	3月	¥30,921				
合計	¥7,249,575	合計	¥858,475	合計	¥464,761			¥10,088,771	

※販売実績値で計算しています。

### ○価格

#### ・生しいたけ(卸値)

夏(4月～10月)

100gパック	125円
200gパック	220円
LS	180円

冬(11月～3月)

145円
230円
210円

※月別価格の冬期間は暖房費がかかるため料金の上乗せとなっている。

#### ・生しいたけ(直売)

100gパック	150円
200gパック	280円
LS	230円

#### ・乾しいたけ(一律)

スライス 50g	500円
スライス 70g	700円
ホール100g	800円

#### 乾椎茸(量り売り卸値)

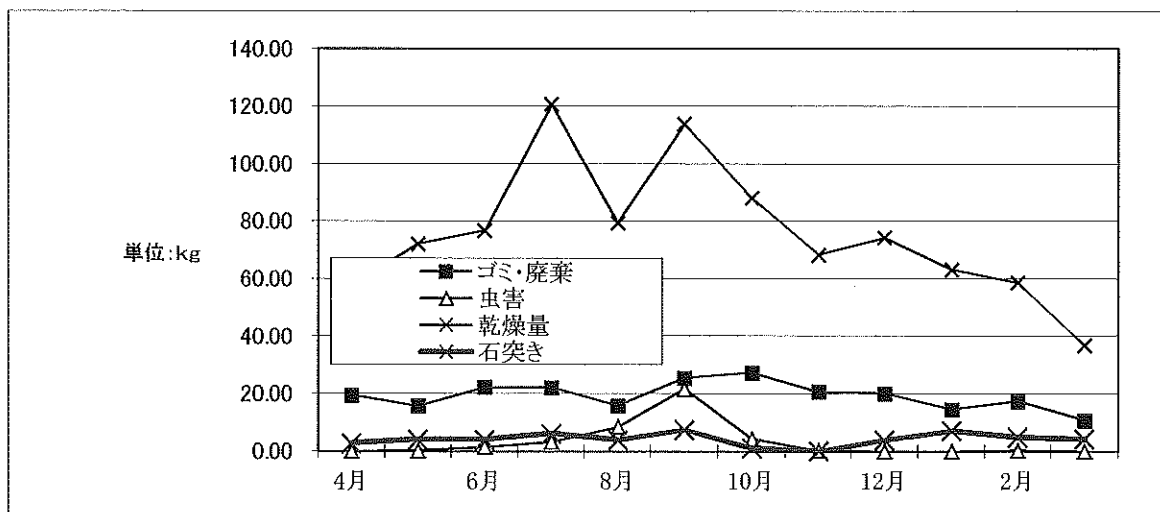
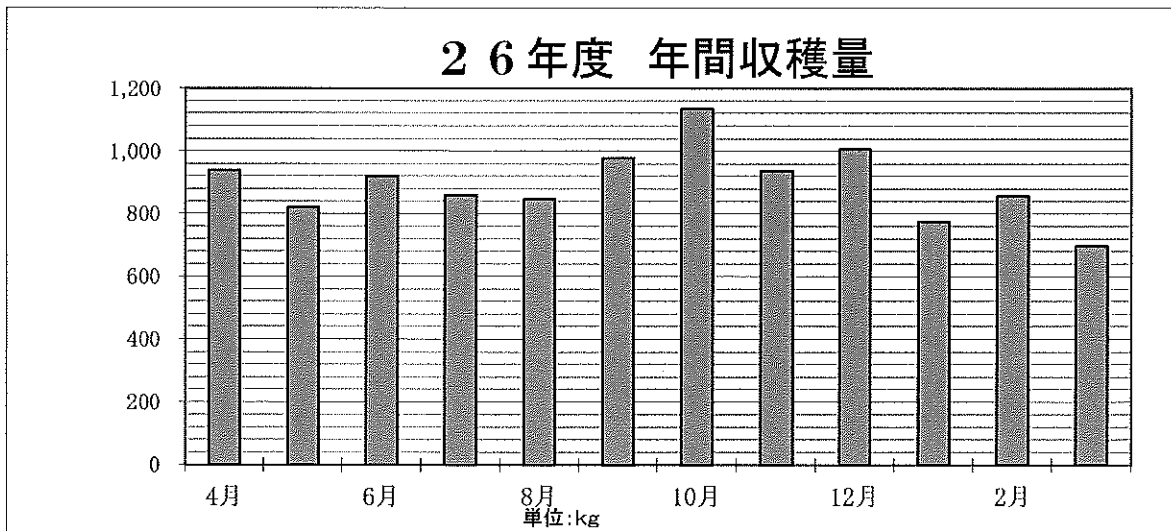
スライス(大)100g	1,000円
スライス(小)100g	600円
ホール(小)100g	500円
だしパック 60g	300円

■年間データ(平成26年度)

単位:kg

	収穫量	ゴミ・廃棄	虫害	乾燥量	石突き	製品量(%)
4月	939.21	19.56	0.00	57.93	2.75	88.29%
5月	821.56	15.84	0.30	72.13	4.08	91.10%
6月	920.51	22.29	1.52	76.91	4.14	91.22%
7月	858.70	22.24	3.35	120.70	6.08	94.36%
8月	846.61	15.93	8.50	79.53	3.91	92.15%
9月	978.78	25.53	21.74	113.89	7.44	94.19%
10月	1134.45	27.38	4.36	88.24	1.15	90.63%
11月	937.09	20.69	0.19	68.35	0.00	89.50%
12月	1007.29	20.20	0.00	74.33	3.89	89.77%
1月	776.68	14.64	0.00	63.29	7.10	90.87%
2月	858.11	17.55	0.30	58.69	4.86	89.46%
3月	699.13	10.83	0.00	36.86	4.20	86.53%
合計	10778.12	232.68	40.26	910.85	49.60	91.26%

※製品量は、全体収穫量から製品になった収穫量をもとに算出している。



・生産量が10tを超え、平成25年度よりも700kgほど増加となっている。しかし、乾燥量がとても多くなっており、要因としてハウス内の管理がきちんと行き届いていないと思われる。職員の入れ替わり等により、安定した管理ができておらず、開始当初から携わっている利用者に任せている部分もあるのではなかろうか。このことから、職員の椎茸作業に対する取り組みの姿勢を改める必要があり、また、自らが良い椎茸を作るという意識を常に持つ事が大切となってくる。『生産量増加＝売上増加』が一番望ましいが、現在は決してそのような状況にはなく、ただ生産量を上げ一番良い規格ではなく、単価が安い規格外品となっていることが多い。この状況から脱出するためにも、職員一人ひとりが意識改革を行い真剣に取り組む必要がある。

# 平成26年度 便利屋事業報告

作成者:原 見樹

平成26年に入ってから、ゴミ処分や草刈りなどの外作業が増えた。

また、古紙販売の回数も多く、収入の5分の1を占めている。

人数の関係で外に出られない人達は、室内で木工作業をする事で作業がひとつになった。

平成27年に入ってから大雪が降った事もあり、前年度よりも除雪の作業が増えた。

## ■報告事項

### ・今年度の主な作業

定期～古紙回収、事業系一般廃棄物処理(介護施設、薬局、宿泊施設、娯楽施設、道の駅など)  
不定期～一般廃棄物処理、草刈り、除雪、荷物運搬、清掃など

### ・古紙回収について

回収先の件数については増加傾向にあり、平成27年3月31日現在で合計220件ある。川湯や南弟子屈、虹別方面も開拓した。

その結果、古紙の売り上げにもつながっている。

第1週(中央、泉、朝日)	49
第2週(中央、湯の島)	39
第3週(高栄、美里)	59
第4週(摩周、鈴蘭、奥春別)	36
月末(川湯、南弟子屈、虹別)	37
合計	220

### ・朝と夕のミーティングについて

毎日、朝(作業開始前)と夕(作業終了後)はミーティングを欠かさず行っている。朝はまず、一日の作業の流れを説明するとともに、作業のポイントや気を付けなければいけないこと等を話し、ケガをしない為の注意喚起を促している。

夕方には、良かった点や改善点の報告、また、ケガをした人はいないか等の確認も忘れずに行っている。

毎日利用者が日直を交代で行い、職員に助言をもらいながら進行している。

日直を行うことにより、一人ひとりが責任感や達成感を得ることができ、皆いきいきとしている。ただ、「他人任せ」となってしまう部分が出てきているので、仕事に対する意欲や姿勢を見直す必要がある。利用者のプライドを傷つけないようにその都度促していかなければならない。



■月別作業一覧

	ゴミ処分	草刈り	荷物運搬	清掃	除雪	古紙販売(マテック)	その他
4月	16	0	1	3	0	1	1
5月	23	1	2	3	0	1	1
6月	19	5	1	1	0	1	4
7月	27	10	5	2	0	1	0
8月	25	2	0	2	0	2	2
9月	21	1	0	0	0	1	2
10月	30	2	1	3	0	1	6
11月	29	3	1	0	0	0	3
12月	20	0	1	0	6	1	6
1月	19	0	1	0	17	1	1
2月	11	0	0	0	14	2	2
3月	13	0	0	0	16	0	0
計	253	24	13	14	53	12	28

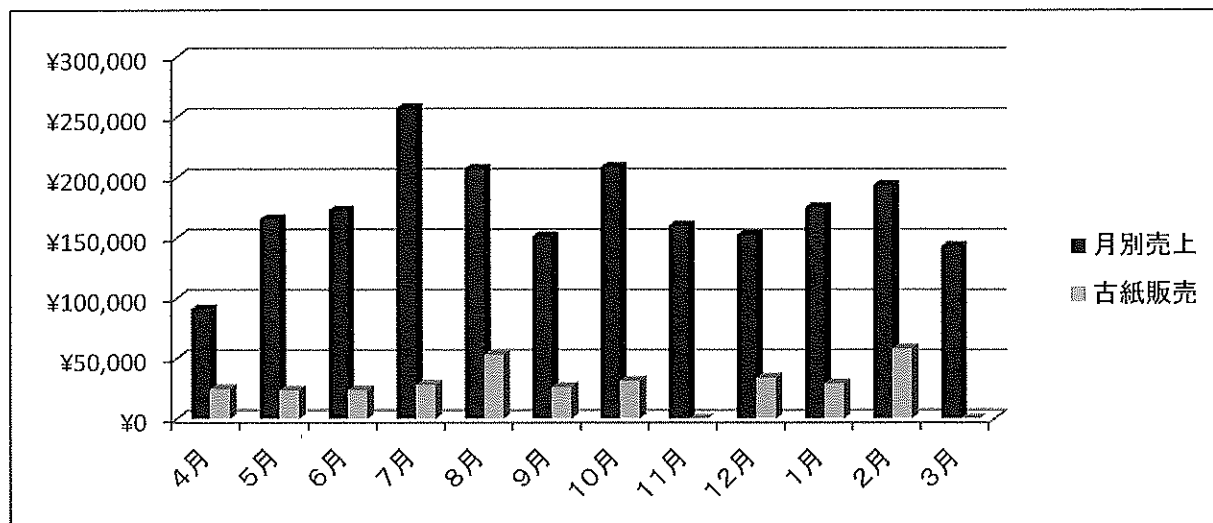
■月別売上

4月	¥91,099
5月	¥165,839
6月	¥173,084
7月	¥257,771
8月	¥207,481
9月	¥151,518
10月	¥208,986
11月	¥160,432
12月	¥152,779
1月	¥175,397
2月	¥193,884
3月	¥143,000
合計	¥2,081,270

■古紙販売(マテック)

4月	¥25,099
5月	¥23,889
6月	¥24,084
7月	¥28,339
8月	¥53,481
9月	¥26,654
10月	¥31,622
11月	¥0
12月	¥34,279
1月	¥29,397
2月	¥58,384
3月	¥0
合計	¥335,228

※月別売上の中に含まれている。



# 平成26年度販売部事業報告

作成者:池田 健太

## ■活動内容

- ・移動販売を弟子屈町内および標茶町にて実施
- ・摩周温泉道の駅への商品の納入と在庫管理
- ・年末のメ縄予約販売
- ・各種イベントへの出店販売

## ■作業内容

- ・毎週火曜日と木曜日に移動販売を実施  
火曜日:弟子屈町内 木曜日:弟子屈町内及び標茶町内
- ・販売準備(商品発注、POP作成、訪問先検討、ロールプレイなど)
- ・売上の計算、釣り銭の準備
- ・各作業科への売上報告
- ・道の駅の在庫確認と納品

## ■販売品目

販売科…パン、佃煮各種、醤油、味噌、メ縄  
椎茸科…生椎茸、乾椎茸各種  
食物科…クッキー、宝永の餃子  
内職科…手すきはがき、ポストカード類、カレンダー  
便利屋…固形石けん、粉石けん、プリン石けん

## ■年間活動総括

・長年販売を行っていた利用者が平成27年1月より他事業所へ移ってしまったことにより、他の利用者の負担が大きくなってしまった。退所した利用者の存在はとても大きいものであり、穴が開いてしまった状態となっている。現在販売課の利用者は2人、その中でお互いに失敗をもう1人のせいにしたりと責任のなすりつけ合いがあったり、仲間同士で相談もせず勝手に行動してしまったりと連携の悪さが伺える。その都度職員も交えて話し合いを行い、個人で取り組んでいる作業ではない、2人でしっかりと相談し抜け落ちが無いようにしていこうと再確認をしている。  
空いた時間ではロールプレイを行い、どこに問題があるか、もっとうしたら良くなるのでは?といったように現状に満足するのではなく、常に上を目指していくんだと向上心を持って取り組んでいる。現在、仕事に対する意気込みは以前よりも増しており、表情や動作からも頑張っている様子が伺える。

## ■今後の課題

- ・しめ縄の販売は、主に退所した利用者が担当していた為、今年は早い段階から動きだし、26年度を上回る売り上げにしていきたい。
- ・パンの仕入先の条件により、一度の仕入数量の上限が決まっている為、利用者が思うよう販売できずにいる。現在、当法人内でパン製造事業の動きがあるので、改善される見込みである。
- ・つり銭や計算の間違え、お客様とのやり取りが雑になりがちなので、どのように改善していったらいいか利用者が主体となって考え、良い方向へ導けるようにしていきたい。
- ・様々な場面でパニックにならないように、ロールプレイを通じてその場面に出くわしたときに対応出来るようにする。

■収支報告  
収入内訳

パン売上	183,570
その他売上	379,015 (佃煮、味噌、醤油、焼き菓子)
イベント	73,620 (夏祭り、フリマ、つるい市場など)
委託販売	18,430 (びゅあめいどまーけっと、のんき屋など)
〆縄売上	244,050
道の駅	
	<hr/>
	898,685

## 平成26年度 内職課事業報告

作成者:支倉 忍

### ■収入

法人決算書類参照

### ■年間総括

・こずえカレンダーは、取り組み始める時期が遅かった為、12月上旬に完成する形となってしまった。描き貯めた絵も在庫がなくなってしまい、今まで使用した絵を再度使用する形となった為、価格を抑えて販売した。平成27年度は、早い段階から取り組み、今までよりも出来の良いカレンダーを作成したい。

・手すきハガキは、夏と冬にまとめて買ってくれるお客様がいる為、それに向けて毎日コツコツと作成している。

・菓子製造のクッキーは、新商品を開発することができなく、一つの商品のみで頑張ってきた。販売は販売課に依頼する形をとっており、なかなか売れず残念な結果となっている。イベント等での売れ行きは好調であった。クッキーだけに限らず、他の菓子にも目を向けて新商品を作っていきたい。

・今年度はビーズアクセサリ制作にも取り組み、主にイベント向けの商品として作製している。子どもには大好評で、いつも完売している。ただ、取り組んでいる方のその日の調子にも左右され沢山の商品を作製することはできない。それでも個性豊かな商品を作製しており、購入される方も嬉しそうに購入してくれるので、引き続き愛情をこめて作製していけるよう支援を行いたい。

・イベント等のみで調理販売を行う「たこ焼き」「ぎょうざ」「焼きそば」は毎年大好評であり、おかげさまで今年度も沢山販売することができた。利用者も一緒に調理を行い、確実に腕をあげてきている。引き続き美味しい食べ物を提供できるように全力を挙げて頑張っていきたい。

# 平成26年度石けん部事業報告

作成者:池田 健太

## ■活動内容

固形、粉、プリン各種石けんの製造と販売

## ■作業内容

- ・週に1度程度の固形石けんの製造、成形、ラッピング
- ・月に2, 3度のプリン石けんの製造、詰め作業、ラッピング
- ・月に1度程度の粉石けんの製造、袋詰め、ラッピング
- ・ラッピング準備(タグ作り、ラップフィルム切り、袋作り)
- ・アクリルたわし製造(冬期間)
- ・Aコープ、フクハラ、個人宅への納品
- ・在庫管理

## ■年間活動総括

・平成26年12月まで利用者1名で活動しており、その後他事業所へ移ったため利用者はゼロという状態になる。職員の手が空いたときに石鹸製造を行ってきたが、他の作業課との兼務の為なかなか作る時間が無かったという状況であった。  
注文をいただいても商品の在庫が少なく、納期が大幅に遅れてしまうなど、相手側に迷惑をかけてしまうことも度々あった。  
石鹸製造には劇薬(苛性ソーダ)を使用するので、誰でも簡単にできるという状況ではない為、後任の利用者もいない。製造後の形成やラッピング等は利用者も携わることが比較的できる作業なので、担当利用者が決まるまでは簡単な作業は他の作業課と連携を図り、進めていきた

## ■今後の課題

- ・石鹸課後任の利用者を見つける。(焦らず適性をみて判断することが必要。)
- ・納期が遅れることの無いよう、職員サイドの業務調整。
- ・冬期になる前に、ある程度の石鹸の在庫を保持する。(寒くなると品質にばらつきが出る)
- ・担当職員が販売との兼務のため、週に2日の不在時における作業の停滞を防ぐために他職員との連携を図っていく。
- ・担当利用者が他事業所への移動を希望しており、移動となった場合の商品の確保が懸念されるため、誰もが作れるように作業のマニュアル作成が必要と思われる。

## ■収支報告

収入内訳	通常売上	51,580 (外販、配達、来所しての購入含む)
	イベント売上	20,500 (夏祭り、フリマ、つるい市場など)
	委託販売	36,560 (ぴゅあめいどまーけっと、のんき屋など)
	道の駅	
		<hr/>
		108,640